

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	地域で行われている消防訓練の参加や災害時に事業所が地域へ貢献できるように地域との協力体制を図って行ける事が望ましい。	まだ災害訓練に参加がない為、今後地域の方の参加していただける関係作りをしたいと思います。	事業所の避難訓練に地域の方に参加協力してもらおう。また、地域で行われている災害訓練にも利用者、職員と共に参加して地域の取り組みにも事業所が地域と一つになれるようにしたい。	12ヶ月
2	25	コロナ過により身体機能が低下し歩行、足元が不安定で転倒のリスクが高い利用者様が多い。	ラジオ体操、リハビリ体操、生活リハビリ等に取り組む、筋力低下防止に努める。	毎日の家事(掃除、調理、食事の準備、洗濯物たたみ等)による生活リハビリを行い、また、毎日決まった時間にラジオ体操の運動を継続し筋力低下防止に努める。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。